

4月17日 対面式 全校朝会

初めに元気よく朝の挨拶をしましょう。おはようございます！

今日は対面式です。上ノ原小学校に新しく1年生が入りました。その顔合わせの式ですね。1年生の皆さん、もう小学校には慣れましたか。皆さんが本当に上ノ原小学校の1年生になれたかどうかを確かめるためにクイズを出します。2年生から6年生の皆さんも一緒に考えてくださいね。

それでは問題です。「今、朝礼台に立って話をしている人、わたしは誰でしょうか？」

「①園長先生、②校長先生、③村長さん、①だと思ふ人はグー、②だと思ふ人はチョキ、③だと思ふ人はパー、それではあげてください、せーのっ！」

はい、みんな大正解です。私は上ノ原小学校校長先生です。1年生の教室に行くと、「園長先生！」と声をかけてくる人がいましたが、皆さんはもう小学生ですから、園長先生ではなく、校長先生ですよ。覚えてくださいね。2年生から6年生の皆さんは大丈夫ですね。

今年の1年生は全部で140人です。これで、上ノ原小学校は901人になりました。この901人全員が友達です。仲良く過ごして、上ノ原小学校を良い学校にしていきたいと思います。校長先生も上ノ原小学校が良い学校になるように先生方と力を合わせて頑張ります。

さて、その学校が「良い学校」か「悪い学校」かを見分けるポイントがあります。実は学校に入るとすぐに分かるんですね。何か分かりますか。それは、靴箱です。靴箱の靴がきれいにそろっている学校は、子供たちが落ち着いていて、みんなが仲良く過ごしています。一方、靴が乱れている学校は、授業中なのに騒いでいる子がいたり、友達に意地悪をしたり、先生の話聞いていなかったりします。校長先生は、調布市内の小学校20校すべてに行ったことがあります。これは本当ですよ。靴を脱いでしまうときに、心を落ち着けて靴をそろえる、もし隣の人の靴が乱れていたなら、そっと直してあげる。それができる人がたくさんいるのですから、良い学校になりますよね。皆さんも、靴をしまうときには、かかとをしっかりとそろえてしまうようにしましょう。そして、誰かの靴が乱れていたなら、そっと直してあげてください。それだけで、上ノ原小学校は、もっともっと良い学校になりますよ。

今日は、対面式でしたので1年生にクイズを出しました。そして、上ノ原小学校が良い学校になるために、靴をそろえましょう、という話をしました。これで、校長先生のお話を終わります。

